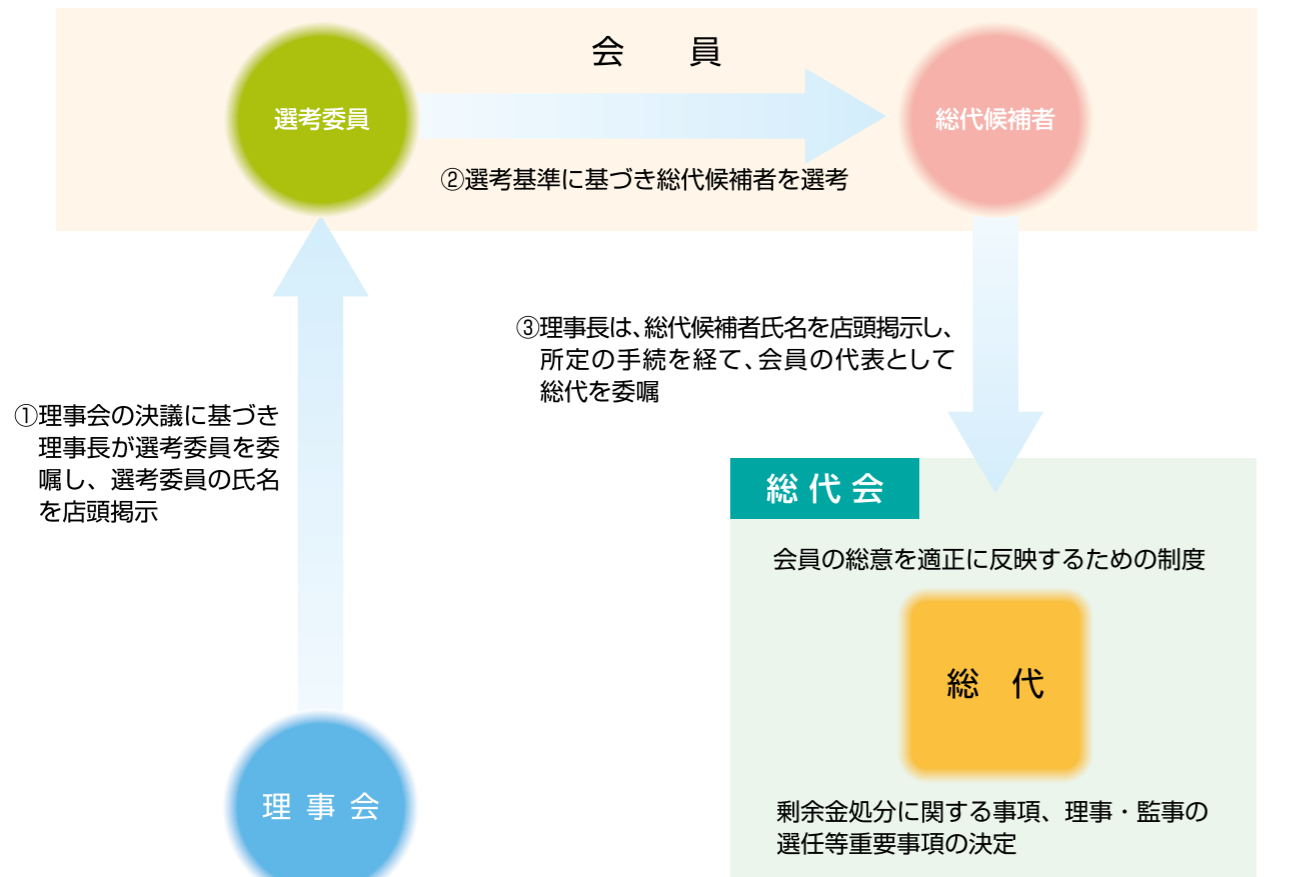


総代会制度とは

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、一人一票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では、会員数が大変多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

総代会は、会員一人ひとりの意見を適正に反映するための開かれた制度です。

1. 総代会のしくみ



また、当金庫では、総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切に、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

2. 総代候補者選考基準

①資格要件

- ・当金庫の会員であること

②適格要件

- ・総代としてふさわしい見識を有している人
- ・良識を持って正しい判断ができる人
- ・人格にすぐれ、金庫の理念・使命を十分理解している人
- ・その他総代選考委員が適格と認めた人



藤原正彦氏を招いての総代講演会

3. 総代の選任方法

(1) 総代の任期・定数

- ・総代の任期は3年で、定年制を採用しています。
- ・総代の定数は70人以上100人以内で、会員数に応じて各選任区域ごとに定めております。

(2) 総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。そこで、総代の選考は、総代候補者選考基準に基づき、次の3つの手続を経て選任されます。

- ①会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
- ②その総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
- ③その総代候補者を会員が信任する(異議があれば申し立てる)。

4. 第60期定時総代会の決議事項

平成21年6月17日開催の第60期通常総代会において、次の事項が付議され、それぞれ原案のとおり了承されました。

①報告事項

第60期貸借対照表、損益計算書並びに業務報告の件

②議案

第1号議案 第60期剰余金処分案承認の件

第2号議案 定款一部変更の件

第3号議案 総代選任規程改正の件

第4号議案 会員除名の件

第5号議案 任期満了に伴う理事改選の件

第6号議案 退任役員に対する退職慰労金並びに功労金支給の件



第60期通常総代会

5. 総代の氏名

●北部地区 13名

大井 朋則	奥田 隆三	垣内 英也	垣尾 秀雄	岸本 康雄	久古 隆一	柴原伊都夫
志水 良夫	林 伸介	前川 健一	森 正義	森下 良雄	山岸 洋之	

●中部地区 28名

荒木 新五	居垣 静夫	伊藤 和久	伊藤 忠宏	内海 利文	北村 正和	衣笠 均
下森 繁弘	小寺 量也	神名 大典	妹尾 孝信	竹田 英雄	竹野 幸雄	谷口 幸三
壺坂 正昭	廣岡 皓三	福井 秀家	藤井 哲郎	松本 信輔	光岡 勝利	三辻 憲明
三谷 恭三	三渡 圭介	宗接 和人	安井 唯善	山國 和志	山田 佳幸	吉井 啓二

●指龍地区 21名

伊森 昇	緒方 義則	尾下 昭	開西食品工業株式会社代表取締役 松本 良三	木津 真人	木南 一志	熊橋 啓一
坂谷 利雄	清水 陽介	白山 慶三	菅野 耕一	菅野 壽之	高井 國昭	出口 正洋
堂野 歳明	西村 吉彦	野崎 治雄	藤井 伸一	門口 來藏	柳原 政富	山本 邦夫

●南部地区 27名

石井 修	石田 文徳	井田 雄三	茨木 雅治	上林建設株式会社代表取締役 上林 博實	精工食品株式会社代表取締役 宮本 茂	岡本 博文
梶浦 伸宏	後藤 洋祐	近藤 良三	澤田 安弘	塩谷 太	前田 由美	瀧元 一彦
香山 廣紀	播戸 忠玄	田崎 大喜	福岡 正哲	藤沢 正二	二木 政俊	溝内 弘
森 信明	森川 健一	森下 誉樹	山本 益臣	横野 修三	横山 重紀	

●東部地区 8名

川上 忠光	協谷 政孝	高野 修一	中田 静一	井上規代子	松村 壽一	三俣 康治
ヤング開発株式会社代表取締役 伊藤 勝之						

平成21年6月1日現在

※地区別 50音順 敬称略